

スタイリング (3)

CBR
250R

●ボディー面構成

ボディーサーフェスは、硬質で塊感のある面構成で「力強さ」を、キレのあるエッジにより「速さ」を表現しました。また、ロアカウルはHonda独自のレイヤードカウルの考え方を推し進めた新しいパーツ構成とし、走行風を効果的に導くことでエンジン回りの冷却に寄与させています。

■フロントクォータービュースケッチ



■ロアカウルスケッチ

